


努
分
が
伝
統
を
引
き
継
き
そ
の
成
果
し
し



 $\stackrel{\text { 日 }}{5}$ $\underset{\sim}{3}$二的在士日 $\overparen{2}$泊余旦 し
以
上
経
過
た
今
日
既
に
鬼
籍
入
入
乙 を
作
る
と
が
で
き
ま
し
た。
卒
業
後
華
紀苦




 す
る
同
期
生
集
集
り，
青
春
共
に
た
母 い
ま
た
昨
年
七
月
名
蒂
近
郊
に
移
住
 れ
の
社
会
と
し
て
の
歩
を
刻
符
気
が は
激
く
変
华
す
る
社
の
中
中
ぞ
そ
ぞ も
過
言
ば
は
あ
ま
せ
亿。
同
級
生
約
百
人
高
揚
ま
た
高
度
経
済
成
期
に
向
分
等
々

名
高
士
期
生
の卒
業
は期
和 枚
庭
五 康


 ，

同

# 発行所 



名寄市徳田 204 番地 1北海道名寄高等学校同窓会事務局 TEL 01654－3－6842 FAX 01654－3－6841発行人 会長 山崎博信名高 4 期）

印刷所（有）喜多印刷所

 ま
た。
た
た
ま
た
ま
夏
甲
甲
園
高
野
球
が













期
内
云
in
な
よ
そ
開
僬
の
案
を
を
た
し
ま


る
の
ば
は
と
考
え
ま
す同
窓
生
現
役
の
後
輩


見
な
$ん$
$ん$
因
縁
を
感
し
ま
た
た。
細
や
か
な
こ
 ま
た。
た
ま
た
現
在
の
野
球
童
将
は
百
期 き
な
励
み
に
な
る
$\vdots$
と
感
激
れ
れ
嬉
く
思
L の
寄
賏
は
初
あ
の
経
験
あ
あ
部
の
の ボ
I
寄
贈
経
験
あ
あ
か
同
窓
生
か
ら と
こ
る
か
て
野
球
部
の
先
輩
志
志
か ね
野
球
部
監
に
私
た
ち
の
思
に
を
伝
そ
た と
な
な
り
し
た
事
務
数
名
学
校
を
訪



私
た
ち
の
時
代
に
果
た
世
な
か
つ
た
甲
子
園
出




歳
相
お
人












## 汎



名高 8 期全体会
































 あ 囲 が参桾乾 大杯垣
いたた者あ人 述と
い
出
と
な
こ
た
が
あ
ま
$り$
に
真
剣
な
の
て L
思
出
出
$な$
な
た
が
あ
ま
り
に
真
な
な
の
で人よらりれ会て何にれ時来りテらがでで和以 ぶつ校もた授たり盛出ハし出の謝きい十干のしでとK1同ソ思た十涼 なりた時鑑語にいで会発でた身鹿申くた四八参て っにの代買り続と思以裡した。ののし札美湯上長は年年加も がかと授度一落い下終がグ幌幌はげに，に有と十 あに皮業が同語ま思光無に駅中いるわ献なーは歳 ま鑑肉態よ真のす り賞ら度が剣講真き なし宋でめ入は のいであ司り でよしつ会素

人の九八 で でへ人期最当ワ事も取

な開いた札Aン会れ つ催ため幌Kトをる朝 た場がにでOと迎交多， の所いソのI も え月
係李祭は，察第も最言 あルの昨り
り札翌年諻海回よ今のをで最㐭の導の寒回閉固は終の最規い の館定忘旦で高模感程伴しなあ○イ同じ といている

## 力 平 <br> 


恭
次
演
熊
分
さ
の
寝
は
は
手
手
な














|  |  |
| :---: | :---: |
|  | 㙃道器十入 |
|  |  |
|  |  |


|  <br>  |
| :---: |
|  |  |

 ニ
同
期
会
永
袁
に
続
き
$ま$
す
ので
参
加
者
が は会
最
終実
回施
な
なれ
るた。
の
は念
大変回
残大
念規
ず 模
が，同
期
ミ会

北御
に
に着
い
た
局
は
こ
ご
応
解
散
と




平成28年度 協賛商社一覧 敬称略順不同

青野海産物店
定木税理士事務所
黒川商店
東洋製麺
北星信金
木賀商店
宮崎靴スポーツ
吉川印刷
スタジオ稲場
喜信堂
松前陶器店
喜多印刷所
かまくん本舗
有限会社ラヂェーター田中
（株）坂下組
須摩スポーツ
清水金物店
グランドホテル藤花
柴田時計店
湯川名文堂
森実商店
梅野博•新事務所
北昭産業
ダスキン滝沢
（株）グリーン薬局
緑や
川瀬鍼灸整骨院
（株）丸萬
クロスオート
 た





約
百
の
参
加
を
頂
き
ま
し
て
盛
の
う
$\vdots$
$\vdots$






平成28年度卒業生 進路別合格者数（延べ数）

※平成29年4月5日（水）現在

し氏会 はか藤ま状了た川十新同 たを学東大？浩しゃしし基名橋窓平心じ備支有契に心じ備㕛有契に。りそし事りで東 かめし部意約よ行組のた務。開京 お々く云なツる特書等の総辰部さ部年 を方申につ氏な上変事もま げお務とし ま世局よた に田
な胃当 まーの

| $\begin{aligned} & \text { ラ 平 } \\ & \text { 成 } \end{aligned}$ | 期 ${ }^{\text {a }}$ |
| :---: | :---: |
| ド 29 | 94 |
| 木年 | 期 |
|  | －来 |
| ル月 | 54 年 |
| 藤 12 期 | 期 度 |
| 花日 | の |
| で | 方平 |
|  | 々成 |
| 催 | に 30 |
| さ 18 | 8 よ 年 |
| れ 時 | る 度 |
| る 30 | 0 当 |
| 予 分 | 番は |
| か | 幹名 |
| でら | 事 |
| す グ | で3 |

$$
\begin{aligned}
& \text { る } \\
& \text { 予 } \\
& \text { 定 } \\
& \text { ず }
\end{aligned}
$$

$$
\begin{aligned}
& 30 \\
& \text { 分 } \\
& \text { 号 } \\
& \text { 妿 }
\end{aligned}
$$

$$
\begin{aligned}
& \text { は } \\
& \text { 名 } \\
& \text { 高 } \\
& \text { 期 } \\
& 44 \\
& \text { 期 } \\
& 54 \\
& \text { 期 } \\
& \text { 方 } \\
& \text { 々 } \\
& \text { に } \\
& \text { よ } \\
& \text { 3 } \\
& \text { 当 }
\end{aligned}
$$

$$
\begin{aligned}
& \text { の } \\
& \text { 方 } \\
& \text { 々 } \\
& \text { で } \\
& \text { す。 } \\
& \text { ま } \\
& \text { た } \\
& \text { 来 } \\
& \text { 年 } \\
& \text { } \\
& \text { 平 } \\
& \text { 成 } \\
& \text { 年 } \\
& \text { 度 }
\end{aligned}
$$

$$
\begin{aligned}
& \text { す。 } \\
& \text { 当 } \\
& \text { 番 } \\
& \text { 斡 } \\
& \text { は } \\
& \text { 名 } \\
& \text { 高 } \\
& 33 \\
& \text { 期 } \\
& 43 \\
& \text { 期 } \\
& 53 \\
& \text { 期 }
\end{aligned}
$$






力へ世の の代方今本 参 の々年当加同のも にを期寄同 あ願会稿窓 りつ笄を会 がて催賜報 とおのりの うり報ま発 ごま告し行 い。総 。あ佐佐た （



屏ふ世，こHto き
も
か
ま
い
ま
せ
ん。
写
真
使
用
後
に
返












## 


よ
弓
1
な
の
会
議
到
客
施
さ
れ
し
した
た
今
年
は
7
月
15
日
王
か
か
17
日
月
月




